第６３回沖縄県高等学校ボクシング選手権大会

実　施　要　項

主　催　沖縄県ボクシング連盟　　共　催　沖縄県高等学校体育連盟　　後　援　琉球新報社

１．期　　日　（１）開　会　式・・・・令和９年１月３０日（土）　１１時００分
（２）競　　技・・・・令和９年１月３０日（土）　１２時開始
競　　技・・・・令和９年１月３１日（日）　１１時開始
（３）総合 健診 ・・・・令和９年１月３０日（土）　８時５０分（今年度初出場の選手のみ）
（４）ｽﾎﾟｰﾂ ｴﾝﾄﾘｰｽﾞﾁｪｯｸ 令和９年１月３０日（土）　８時３０分
（５）健診・計量・・・・令和９年１月３０日（土）、３１日（日）
９時（競技のある選手のみ）
※健診計量は選手手帳で受けること。
点呼・諸注意（８時５０分点呼）

２．会　　場　沖縄水産高等学校　体育館　武道場（調整中）

３．競技規則　日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

４．競技方法
（１）　個人戦とし、男子の部ピン級よりミドル級まで８階級、女子の部ピン級よりミドル級まで９階級とする。
（２）　Aパート（県総体・新人大会ベスト４以上）、Bパート（県総体・新人大会ベスト４未満・未経験者等）で行う。パート人数が少ない場合、ABパート併せて実施する。または、前後の階級でスパーリングを実施する。
（３）　各パートにてトーナメント方式で行い、３位決定戦は行わない。各パート５名以上は、複数のトーナメントに分けて実施し、優勝者を複数とする。
（４）　シードはAパートのみ実施する。Aパートに複数のトーナメントがある場合は、シード上位から順にA1パートに配置する。
（５）　本大会結果における次大会以降のシード権は別に定める。

５．参加資格
（１）　沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
（２）　令和８年度日本ボクシング連盟に登録済みの者とする。
（３）　平成１９年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は１回限りとする。
（４）　転校後、６ケ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属する高等学校の申請により沖縄県ボクシング連盟会長の許可あればその限りではない。
（５）　ボクシングの実練習期間が十分にあり、沖縄県ボクシング連盟の承諾を得た者。（初出場の生徒については実戦競技出場資格証明書を提出すること。）
（６）　両目の裸眼視力０．１を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着しての矯正視力０．４以上あること。
（７）　参加選手は、当該校の教員が引率し、引率した選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
（８）　競技時引率責任者または、監督不在の場合は選手の出場を認めない。

６．参 加 料　１名につき３，５００円。監督会議時に納入すること。

７．参加制限　各階級参加人数制限なし。

８．参加申し込み
（１）申し込み方法
（ア）　申し込み用紙（Excelファイル）を沖縄県ボクシング連盟ホームページ（https://okinawa.jabf-revival.com）よりダウンロード等すること。
（イ）　参加者は、所定の競技申し込み用紙に必要事項を入力の上、メールで期日までに申込むこと。電話による申し込みは受付けない。１階級３名以上出場する学校は申込用紙を２ページにして提出すること。ただし、原本（要校長印）は監督会議時に提出すること。

（２）申し込み先　メールにて提出すること
メールアドレス：　okinawa@jabf-revival.com　　TEL:070-5270-6561

（３）申込締切　　**令和８年１２月２５日（金）　１７：００**必着（時間厳守のこと）
（４）申し込み後の選手の変更及び階級変更は認めない。

９．監督会議及び抽選
（１）**令和９年１月８日（金）　１６：００**　奥武山ボクシング会館
（２）会議には、必ず当該校の監督または引率責任者が出席すること。
（３）抽選は監督会議に行い、本部抽選とする。
（４）**離島からの参加選手は、組み合わせに最大限配慮する。**

１０．表　　彰　各階級３位まで表彰する。（１度も競技を行わなかった競技者には表彰しない。）

１１．その他の注意事項
（１）　競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
（２）　参加選手は、必ず選手手帳・試合用具（ユニフォーム・トランクス・シューズ・マウスピース・バンテージ・ヘッドギヤー・ノーファールカップ等）を持参すること。
（３）　競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズの着用のみ許される。他の種類のコンタクトレンズの使用は許されない。スポーツエントリーズチェックで申し出なければならない。
（４）　チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。

（５）　歯科矯正を行っている場合は、専門医の診断書を必要とする。
（６）　毛髪・刺青については、日連ハンドブック１０－２毛髪　前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなくてはならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリーは使用してはならない。１０－４入れ墨 身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。
（７）　令和８年度の選手登録料、沖縄県ボクシング連盟団体負担金は、日本連盟Ｗｅｂ登録システムで納入すること。

体重による階級区分

○男子

ピン	４４Ｋｇ超　４６Ｋｇまで
ライトフライ	４６Ｋｇ超　４９Ｋｇまで
フライ	４９Ｋｇ超　５２Ｋｇまで
バンタム	５２Ｋｇ超　５６Ｋｇまで
ライト	５６Ｋｇ超　６０Ｋｇまで
ライトウエルター	６０Ｋｇ超　６４Ｋｇまで
ウエルター	６４Ｋｇ超　６９Ｋｇまで
ミドル	６９Ｋｇ超　７５Ｋｇまで

○女子

ピン	４３Ｋｇ超　４５Ｋｇまで
ライトフライ	４５Ｋｇ超　４８Ｋｇまで
フライ	４８Ｋｇ超　５１Ｋｇまで
バンタム	５１Ｋｇ超　５４Ｋｇまで
フェザー	５４Ｋｇ超　５７Ｋｇまで
ライト	５７Ｋｇ超　６０Ｋｇまで
ライトウエルター	６０Ｋｇ超　６４Ｋｇまで
ウエルター	６４Ｋｇ超　６９Ｋｇまで
ミドル	６９Ｋｇ超　７５Ｋｇまで